

第1回 JOIFA オフィスアワード 応募要領

2022年8月

一般社団法人 日本オフィス家具協会

募集期間

2022年9月1日（木）10：00～10月31日（月）13：00

主催

一般社団法人 日本オフィス家具協会（JOIFA）

後援

月刊総務

1. 本賞について

1. 設立趣旨

働き方改革や健康経営などによるワークスタイルの変革は、2020年のパンデミックによるテレワークの拡大により一気に加速され、オフィスの在り方も大きく変わりつつあります。この動きは、パンデミックの終息後も継続されることが予想されます。

その結果、これからの働く場はセンターオフィスを中心に、サテライトオフィス、シェアオフィス、在宅勤務、ワーケーションなど多様な環境が当たり前になります。そこでは、持続可能な社会（SDGs）への対応が求められ、ワーカー視点で考えるオフィスデザイン/プランニングの重要性も増してきます。

一般社団法人日本オフィス家具協会（以下 JOIFA）ではミッションとして、「オフィス市場の価値を高め、拡大する」、「オフィスの魅力を全てのステークホルダーに届けきる」、「会員が生き活きと活躍し、パフォーマンスを最大化する」ということを掲げています。そのミッションを推進することで、オフィスを通じて企業の発展を支え、そこで働くワーカーの幸せを実現し社会に貢献することを目指しています。

その活動の一環として、「JOIFA オフィスアワード」を設立いたします。この賞は、時代背景の変化に合わせて継続的にオフィス改善に取り組んでいる団体や個人を表彰することにより、さらなる進化を啓発し、我が国の経済の発展、文化の向上に寄与することを目的とします。

2. 表彰概要

【JOIFA オフィスアワードとは】

JOIFA オフィスアワードとは、オフィスという場が様々な生産を行う経営装置環境であるという前提で

- 経営に資することとワーカーの生きがいが両立している
- 人間らしく仕事をする場としての
- 美しいオフィスであること

*ここで言う「美しさ」とは意匠的なことも含め、様々なヒトやモノやコトとの関係性の美しさを指しています。

以上が総合的に満たされたオフィスに対して表彰します。

各賞は以下の通りです。

(1) 優秀賞：数点

- 審査の視点より総合的に優れているオフィスについて表彰します。

(2) 最優秀賞：1点

- 「優秀賞」の中から「最優秀賞」1点を選出します。
ただし、「該当なし」となる場合もあります。

(3) 特別賞

- 特筆する取り組みがあった場合等、審査委員会の判断で表彰します。

3. 応募対象

日本国内において施工されたオフィスで、2022年4月1日時点において執務を目的として利用開始後1年以上利用されているオフィスとします。

- 業種、規模は問いません。
- 移転、新築、リニューアル等いずれも可とします。
- コワーキングスペース等のサービスオフィスも可とします。
- サテライトオフィス、もしくは複数拠点まとめた応募も可とします。

応募オフィスに対してバーチャル審査*を実施可のオフィスとします。

* バーチャル審査

リモート会議システムを使って応募企業のオフィスと審査委員をリアルタイムで結ぶ審査方法です。

オフィスからのプレゼンテーションと、ハンディカメラやスマホカメラによる現地中継を通じて、公平な条件下での審査を行います。

ネット環境や使用機材、時間設定等、詳細については、あらためてアナウンス致します。

4. 応募者

対象オフィスの所有者、または運営管理者が応募を行うこととします。

5. 審査の視点

JOIFA オフィスアワードは、以下の「審査視点」にもとづいて審査を行います。

そのオフィス環境、とりわけ実際にワーカーたちが使うインテリア環境、家具、装置等が、

- ワーカーの個や多様性を実現するワークスタイルに根ざしたコンセプトが立案されているか。
- コンセプトが正しく実現され、ユーザーが理解し、維持・発展しているか。
- それが、その企業（団体）内外の風土・文化の定着や強化、経営理念の実現に寄与しているか。

といった視点から総合的に審査・評価します。

6. 審査プロセス

1次審査

応募資料を基に一定数のオフィスを選出します。

2次審査

1次審査で選出されたオフィスのバーチャル審査を行い、JOIFA オフィスアワード候補を選出します。

最終審査

2次審査にて選出された JOIFA オフィスアワード候補の中から、意見交換を行った上、総合評価を行い、まず「優秀賞」と「特別賞」を選出します。

そして、「優秀賞」の中から、オルガテック東京開催会場にて「最優秀賞」を選出します。

7. 審査委員会委員（順不同・敬称略）

審査委員長

地主 廣明 東京造形大学造形学部デザイン学科 教授

審査委員（五十音順）

妹尾 大 東京工業大学工学院経営工学系 教授

豊田 健一 (株)月刊総務 代表取締役社長

成瀬 友梨 (株)成瀬・猪熊建築設計事務所 代表取締役

廣川 玉枝 SOMA DESIGN 服飾デザイナー

箕浦 龍一 公務部門ワークスタイル改革研究会 研究主幹

若月 貴子 クリスピー・クリーム・ドーナツ・ジャパン(株) 代表取締役社長

II. 応募資料

1. 提出資料

① 応募プロフィール 【フォーマット 1】に記入してください。

② オフィスの概要 【フォーマット 2】に記入してください。

・ワークスタイル変革、経営指標、運用改善は必須項目になります。その他は記入できる内容がある場合は記入

してください。

③ オフィスレイアウト図面（PDF 形式でフロアごと各 1 枚）

④ その他補足資料

オフィス全体の資料（PowerPoint）

- オフィスのアピールポイントをわかりやすく図表、写真等を使用しまとめてください。
（オフィスの概要【フォーマット 2】と同じ写真でも可）
- タイトル画面 1 枚を含みプレゼンテーション資料 は 10 枚以内とします。
- タイトル画面を含む全てのスライド背景は白色とします。
- 画像は静止画のみとし、全ての効果機能の使用を禁止とします。（アニメーション、ナレーション、画像の表示効果など）
- タイトル画面は応募企業（団体）名称または個人名のみ入力し、各画面にはロゴマーク等余分なものは一切入れないでください。
- 上記以外に必要な応じて資料の追加を求めることがあります。

⑤ 応募承諾書

応募者は、応募写真等の雑誌掲載、JOIFA が実施するセミナーや見学会、セミナー講師派遣、調査研究（アンケート等）に関して協力をいただく場合があります。

また、受賞作品の関係資料を掲載展示等する場合に対し、無償で使用することを認めるものとします。

以上に関し、応募承諾書に必要事項を記入の上、pdf にて提出してください。

2. 著作権

- 受賞作品の応募資料として提出されたデータ・写真等については JOIFA が編集出版権を持ちます。
- JOIFA は受賞作品を電子媒体によって公開できます。

3. 提出及び問い合わせ先

一般社団法人 日本オフィス家具協会 JOIFA オフィスアワード係

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 1-12-11 リガーレ日本橋人形町

Tel : 03-3668-5588 Mail : award@joifa.or.jp

4. その他注意事項

- 画像に関して、JOIFA が協会のホームページ及び受賞作品集等に写真等を掲載することを前提に、他者の著作権及び第三者の肖像権を侵害することの無いよう十分注意願います。
- 本協会は、資料作成に要した費用は負担いたしません。
- 企業（団体）としての応募の際は、必ず代表者の同意を得てください。
- 応募資料は返却いたしません。
- 応募書類の記載内容及び画像等につきましては、JOIFA が行う各種報告書等への掲載、広報普及活動に利用させていただくことがあります。公表掲載等が不可能な部分がある場合には、その部分を応募書類に明記してください。
- 応募内容に虚偽があった場合、受賞後であっても賞を取り消すことがあります。
- 反社会勢力及び反社会勢力と関係すると認められる組織、個人からの応募は受け付けられません。
- 「優秀賞」と「特別賞」受賞者は、オルガテック東京開催会場にてプレゼンテーションしていただきます。

III. 受賞オフィスの表彰

1. 表彰

- 1) 「優秀賞」「最優秀賞」「特別賞」の 3 つの表彰を行います。

- 2) 表彰は受賞オフィスの所有者、または運営管理者を表彰し、表彰状と表彰盾を贈呈します。
- 3) 「優秀賞」「特別賞」は、決定後、応募者に通知するとともに JOIFA ホームページにて公表いたします。
- 4) 各受賞者は 2023 年 4 月のオルガテック東京開催会場にて 5 分ほどのプレゼンテーションをお願いいたします。
- 5) 以上の「優秀賞」の中から、当日のプレゼンテーションを経て「最優秀賞」を審査・決定します。
* 「最優秀賞」は「優秀賞」の中から選出されますが、最終的な表彰は「優秀賞」と「最優秀賞」の W 受賞とはならず、「最優秀賞」のみとして表彰状と表彰楯を贈呈します。

2. 受賞作品の紹介

- 1) 受賞オフィスは、後援報道機関にて紹介いたします。
- 2) 受賞オフィスは、JOIFA ホームページにて紹介いたします。